

商品名 酸化マグネシウム「NP」原末 医薬品基本情報

| | | | |
|------|-----------------|------|----------|
| 薬効 | 2344 無機塩製剤 | 一般名 | 酸化マグネシウム |
| 英名 | Magnesium oxide | 剤型 | 末 |
| 薬価 | 15.60 | 規格 | 10g |
| メーカー | ニプロ | 毒劇区分 | |

酸化マグネシウム「NP」原末の効能・効果

(胃潰瘍、胃下垂症、胃酸過多症、急性胃炎、十二指腸潰瘍、慢性胃炎、薬剤性胃炎、胃炎、上部消化管機能異常、神経性食思不振)の(制酸作用、症状の改善)、便秘症、尿路尿酸カルシウム結石の発生予防

酸化マグネシウム「NP」原末の使用制限等

1. 長期投与、心機能障害、下痢、高マグネシウム血症、腎機能障害

記載場所 使用上の注意

注意レベル **注意**

酸化マグネシウム「NP」原末の副作用等

1. 高マグネシウム血症、呼吸抑制、意識障害、不整脈、心停止、悪心、嘔吐、口渇、血圧低下、徐脈、皮膚潮紅、筋力低下、傾眠

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

2. 下痢、血清マグネシウム値上昇

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

3. 高マグネシウム血症、重篤な転帰

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

4. 中毒症状

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

5. 高マグネシウム血症、徐脈、深部腱反射消失、呼吸抑制、意識障害、房室ブロック、伝導障害、不整脈、心停止、胃結石、腸管内結石、腸閉塞

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

酸化マグネシウム「NP」原末の相互作用

1. 薬剤名等：テトラサイクリン系抗生物質

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害

指示 注意

2. 薬剤名等：ニューキノロン系抗菌剤

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害

指示 注意

3. 薬剤名等：ビスホスホン酸塩系骨代謝改善剤

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害

指示 注意

4. 薬剤名等：ラルテグラビル

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害

指示 注意

5. 薬剤名等：EVG・COBI・FTC・TDF

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害

指示 注意

6. 薬剤名等：セフジニル

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

7. 薬剤名等：セフポドキシム プロキシセチル

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

8. 薬剤名等：ミコフェノール酸モフェチル

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

9. 薬剤名等：ペニシラミン

発現事象 吸収が低下し効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

10. 薬剤名等 : アジスロマイシン

発現事象 血中濃度が低下

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

11. 薬剤名等 : セレコキシブ

発現事象 血中濃度が低下

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

12. 薬剤名等 : ロスバスタチン

発現事象 血中濃度が低下

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

13. 薬剤名等 : ラベプラゾール

発現事象 血中濃度が低下

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

14. 薬剤名等 : ガバペンチン

発現事象 血中濃度が低下

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

15. 薬剤名等 : ジギタリス製剤

発現事象 吸収・排泄に影響

理由・原因 マグネシウムの吸着作用または消化管内・体液のpH上昇

投与条件 -

指示 注意

16. 薬剤名等 : 鉄剤

発現事象 吸収・排泄に影響

理由・原因 マグネシウムの吸着作用または消化管内・体液のpH上昇

投与条件 -

指示 注意

17. 薬剤名等 : フェキシフェナジン

発現事象 吸収・排泄に影響

理由・原因 マグネシウムの吸着作用または消化管内・体液のpH上昇

投与条件 -

指示 注意

18. 薬剤名等 : ポリカルボフィルカルシウム

発現事象 作用が減弱

理由・原因 ポリカルボフィルカルシウムは酸性条件下でカルシウムが脱離して薬効を発揮するが、本剤の胃内pH上昇作用によりカルシウムの脱離が抑制

投与条件 -

指示 注意

19. 薬剤名等 : 高カリウム血症改善イオン交換樹脂製剤

| | | | |
|-------|-----------------------|------|----|
| 発現事象 | 効果が減弱、アルカローシス | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | マグネシウムがこれらの薬剤の陽イオンと交換 | 指示 | 注意 |

20. 薬剤名等：活性型ビタミンD3製剤

| | | | |
|-------|-----------------------------|------|----|
| 発現事象 | 高マグネシウム血症 | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | マグネシウムの消化管吸収及び腎尿細管からの再吸収が促進 | 指示 | 注意 |

21. 薬剤名等：活性型ビタミンD3製剤

| | | | |
|-------|---|------|----|
| 発現事象 | アルカローシス、高カルシウム血症、高窒素血症、milk-alkali syndrome | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | 代謝性アルカローシスが持続することにより、尿細管でのカルシウム再吸収が増大 | 指示 | 注意 |

22. 薬剤名等：大量の牛乳

| | | | |
|-------|---|------|----|
| 発現事象 | アルカローシス、高カルシウム血症、高窒素血症、milk-alkali syndrome | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | 代謝性アルカローシスが持続することにより、尿細管でのカルシウム再吸収が増大 | 指示 | 注意 |

23. 薬剤名等：カルシウム製剤

| | | | |
|-------|---|------|----|
| 発現事象 | アルカローシス、高カルシウム血症、高窒素血症、milk-alkali syndrome | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | 代謝性アルカローシスが持続することにより、尿細管でのカルシウム再吸収が増大 | 指示 | 注意 |

24. 薬剤名等：リオシグアト

| | | | |
|-------|-----------------------------------|------|----|
| 発現事象 | 血中濃度が低下 | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | 消化管内pHの上昇によりリオシグアトのバイオアベイラビリティが低下 | 指示 | 注意 |

25. 薬剤名等：ロキサデュスタット

| | | | |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象 | 作用が減弱 | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | - | 指示 | 注意 |

26. 薬剤名等：バダデュスタット

| | | | |
|-------|-------|------|----|
| 発現事象 | 作用が減弱 | 投与条件 | - |
| 理由・原因 | - | 指示 | 注意 |

27. 薬剤名等：炭酸リチウム

発現事象 高マグネシウム血症

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

28. 薬剤名等 : H2受容体拮抗薬

発現事象 本剤の緩下作用が減弱

理由・原因 胃内のpH上昇により本剤の溶解度が低下

投与条件 -

指示 注意

29. 薬剤名等 : プロトンポンプインヒビター

発現事象 本剤の緩下作用が減弱

理由・原因 胃内のpH上昇により本剤の溶解度が低下

投与条件 -

指示 注意

30. 薬剤名等 : ミソプロストール

発現事象 下痢

理由・原因 ミソプロストールは小腸の蠕動運動を亢進させ、小腸からの水・Naの吸収を阻害し、下痢を生じさせるが、本剤には緩下作用があるので、両者の併用で下痢が発現しやすくなる

投与条件 -

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』